

相談支援に求められる チームアプローチ

～本人中心支援を意識した多職種連携～



私の趣味

身近なハート♡を
集めること



マークが右上にあるスライドは印刷されていません。
ご了承くださいね。

社会福祉法人 あかりの家
地域支援センター あいあむ
センター長 濱口 直哉
(東播磨圏域コーディネーター/主任相談支援専門員)

日々の奮闘本当にお疲れ様です！

心身共に
疲弊していませんか？



今日はそんな皆さんの栄養剤になれるように頑張っていきたいと思います。

なぜ、現任研修で

この科目が必要なのか？

それは

相談支援専門員の日々の実践は
「多職種連携」と「チームアプローチ」
の繰り返しであるから 

自分の関りを振り返る時間が必要なのです 

今日はチャンスですよ～ 



日々が多職種連携・・・こんな光景ありませんか？

研修に参加してみて・・・休憩時間が来ると至るところで携帯電話で話したず相談支援専門員の姿・・・私の経験では相談支援の研修でしか見ないです。常に誰かと連絡を取り合っている・・・本当にすごい力です 

相談支援専門員養成研修における 連携と協働

初任者研修 → 多職種**連携**

現任研修 → 多職種**連携**

主任研修 → 多職種**協働**

【この科目のねらい】

1. 本人中心支援を意識した
多職種連携及びチームアプローチを理解する
2. 本人中心支援を意識した
サービス担当者会議の展開方法を理解する
3. 本人中心支援を意識した
チームにおける
意思決定支援について理解する
4. 本人中心支援を意識した
多職種連携の心がけを理解する



ねらいに沿って話をすすめますね 😊

1. 本人中心支援を意識した

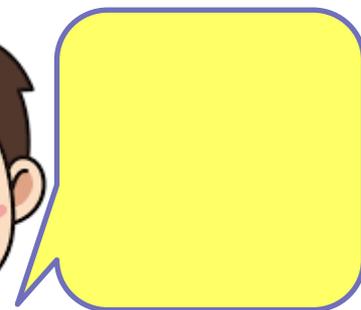
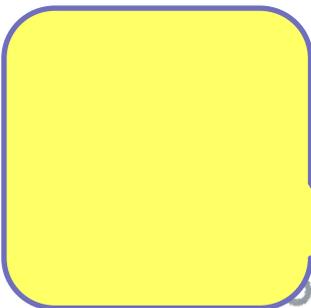
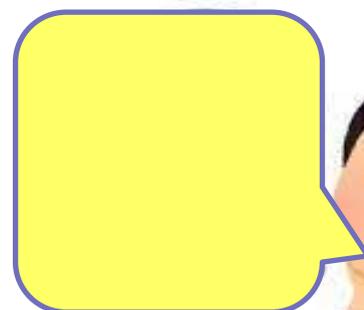
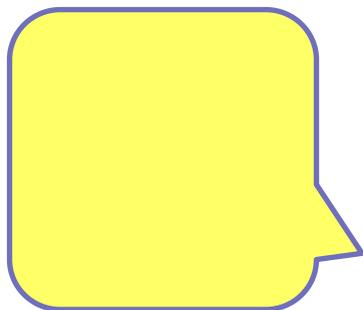
多職種連携及びチームアプローチ
を理解する



「連携」ってなんだろう



「連携」と聞いて何が浮かびます？



れん-けい【連携】

連・・・「つながり」
携・・・「たずさえる」⇒手をつなぐ

同じ目的を持つ者が互いに連絡をとり、協力し合って物事を行うこと。

「両者一して推進する」

「一を強める」

[広辞苑無料検索](#)

<Point>

同じ目的 = ご本人の望む暮らしの実現

- ☞ 一人暮らしがしたい
- ☞ ディズニーランドへ行ってみたい
- ☞ ついつい暴言を吐いてしまうのでどうしたらいい
(本当は仲良くしたい・・・)

本人中心支援を進めるうえでの基本的考え方

⇒現象面が示す背景にある本当の理由を考えること。なぜ？を大切にしましょう♥

連携の定義

【定義】

「主体性を持った多様な専門職間にネットワークが存在し、相互作用性、資源交換性を期待して、専門職が共通の目標達成を目指して展開するプロセス」(松岡、2000)

連携の特徴: 相互関係性(①相互利益性、②相互依存性、③相互作用性)

【定義】

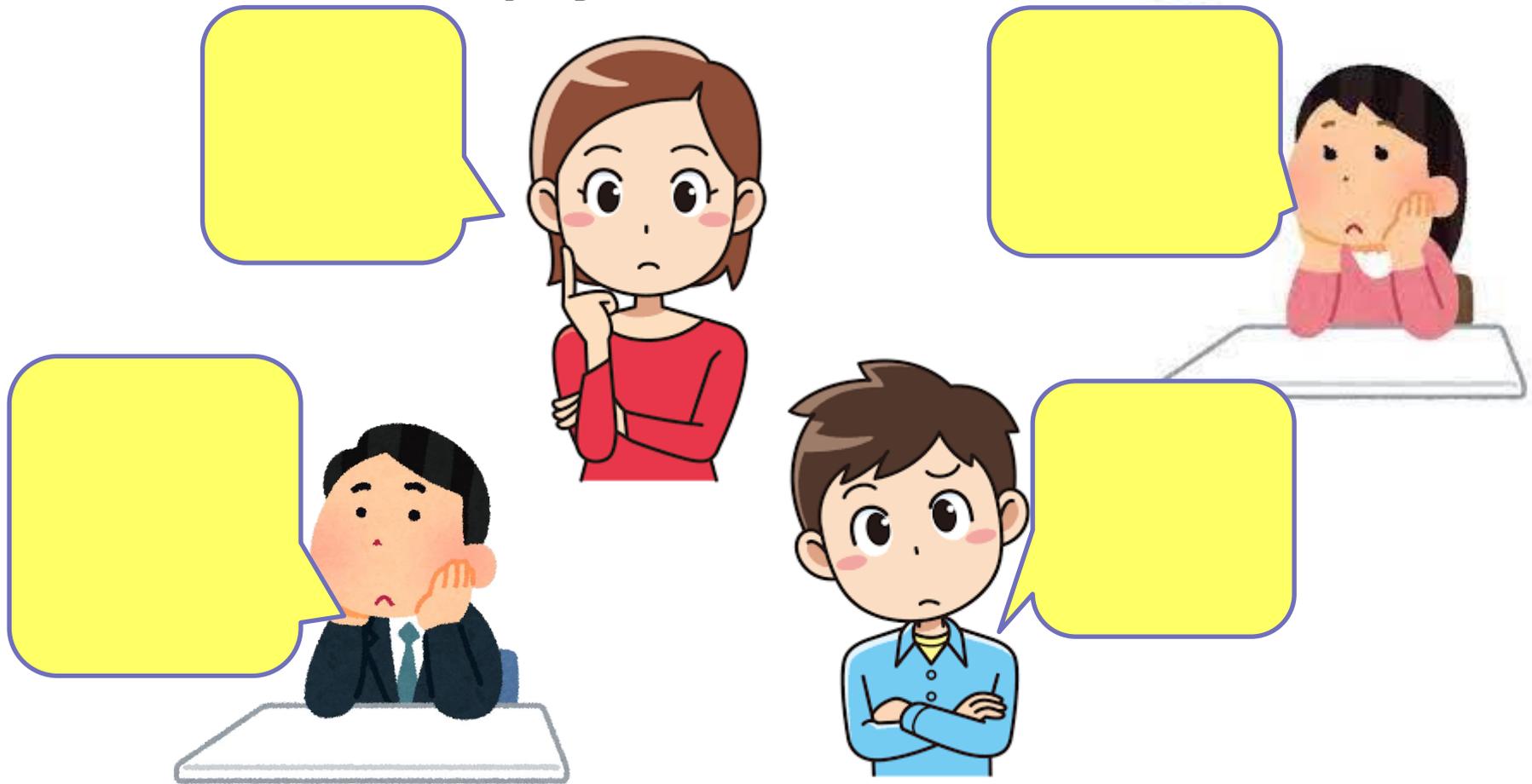
援助において、異なった分野、領域、職種に属する複数の援助者(専門職や非専門的な援助者を含む)が、単独では達成できない、共有された目標を達するために、相互促進的な協力関係を通じて、行為や活動を展開するプロセス」(山中、2003)

○ヘルスケア領域において多く見られる「連携」の定義の共通項

「二人以上」の「異なった専門職」が「共通の目標達成」をするために行われる「プロセス」

「多職種連携」と

聞いているイメージは？



前向きな回答になるかとおもいきや・・・💧

なぜ？ 多職種連携・チームアプローチが必要なのか？

多職種連携・チーム支援の重要性の5つの認識

多様な「ニーズ」や「社会情勢」の変化に対応するため

1. 多元性

1人の相談や一つの機関でできることには限りがある

2. 限界性

連携やチームでの対応により、できることやアイデアが広がる

3. 可能性

得手・不得手、過不足を相互にカバーし補完し合える

4. 補完性

自分や事業所、連携各機関の実践力や質の向上につながる

5. 付加性

多職種連携とは

さまざまな専門職種が互いの専門性を活かし、一つのチームとして同じ目的に向かって働きかけること(直接的・間接的)

≡ チームアプローチ



※最近職種がなくても、チームの一員となっていますよね(近所の方なども)

多職種連携 成功への秘訣は

多職種連携の難しさを

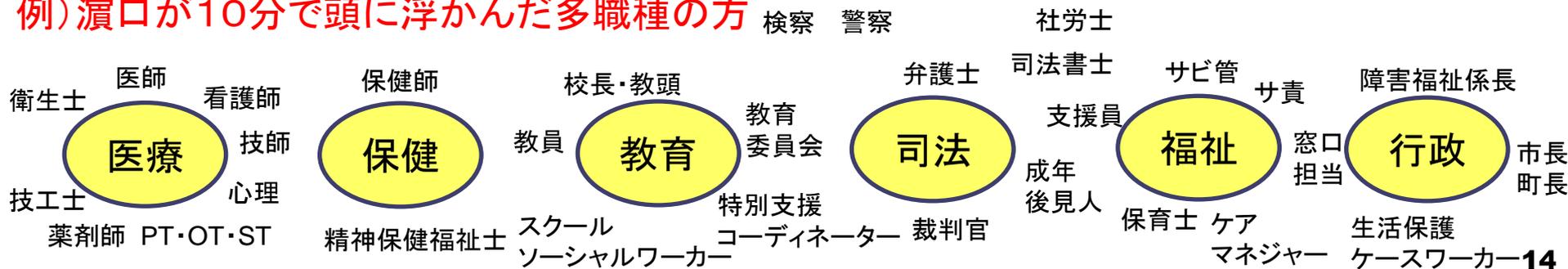
理解するところから始まる 😊

それぞれの分野、領域、組織、職種のかかわりは…

ニーズの捉え方、支援の方法、着目する視点が異なり、それがチームになると非常に大きなメリットになる。(新しい発見はいっぱい)

しかしながら…一方でそれぞれが受けてきた教育や背景が異なることから、大切にするポイントや優先順位が異なり、自分たちの守備範囲の考え方、はたまた共通言語も違ってくる。それが大きなハードルや歪みになる事もある。

例) 濱口が10分で頭に浮かんだ多職種の方



対立や葛藤の原因

この言葉に救われました

【対立や葛藤は起こりうるものであり、悪ではない】

- 情報把握方法による情報の**違い**
- 情報共有あるいは**伝達ミス**による情報の不足
- 情報の歪みや不足による事実の取り違え
- 相手に対する期待の**ズレ**
- 専門職(チーム)間の縄張り争い
- 専門職(チーム)間の価値観の**違い**
- 専門性の違いによる目標設定や方針の違い
- 部署あるいは職種**の利益(負担)に関わる対立**
- 派閥意識による対立

この9つを意識しておく

多職種連携がネガティブになるわけ その2

【こんなことないですか？相談員さんからの声】

- ・忙しいから来ないで…。私の所を探っているんですか？
(通所事業所)
- ・本人がテレビを買いたいと言っています相談員さんカタログと型番を用意してください(居宅介護事業所)
- ・朝、本人が登園してないので、相談員さんがちゃんと連れてきてください(通所事業所)
- ・移動支援で出かける前に相談員さんが、ちゃんと予定を立ててもらえませんか？できれば1か月前に(居宅介護事業所)
- ・本人の言うこと聞いてどうするんですか？相談員さんがちゃんと説得してくださいよ！(通所事業所)
- ・いつも本人中心って言ってますが、本人がこんなに“だらけていて”何が本人中心ですか？(居宅介護事業所)

相談支援専門員の役割が認識できてないから??

コミュニケーションは必ずズれるということの体感

意思疎通の“ズレ”は苛立ちやストレスを感じ・・・
連携にマイナス要素を生む恐れが・・・。

Q1) 夕方は何時からですか？

時

Q2) ○○を書いてください

綾屋 沙月さん

(東京大学先端科学技術研究センター 特任准教授)



「コミュニケーションのズレを
どちらか一方の
責任とはできないはず・・・。」

連携が取れない時は・・・

相手の責任だけではないということ

<Point>

伝え方や提示の仕方、相手の考え方（自分とは違う）
などを検討することで連携が大きくなる。

コラム



刑事ドラマ『踊る大捜査線』からみる対立

刑事ドラマ『踊る大捜査線』では

青島刑事(所轄)と室井刑事(本部)との対立構図があります。事件解決の為なら話も聞かない青島刑事の無謀な行動などチームアプローチのチの字もありません。

また、映画『踊る大捜査線THE MOVIE2レインボーブリッジを封鎖せよ!』では真矢みき演ずる管理官が所轄の刑事を“兵隊”扱いして対立し、チームの崩壊が...

とは言え

対立や葛藤を経ながらも、同じ**目的・目標**と**強い信念**、**仲間のサポート**、**相手を信頼すること**でチームは前進していく様子がまさに多職種連携・チームアプローチ! 濱口

多職種連携・チーム支援の留意点



- ①連携・協働の前提として自らの専門性を身につける
- ②連携・協働のための高いコミュニケーション力をつける
- ③自己理解と他者理解
- ④専門職の理解と関係機関の理解をする
- ⑤チームをコーディネートする力を身につける
 - ・相談支援専門員は上下関係のないチームアプローチの舵取り役
- ⑥専門性とチーム力を高める
 - ・連携によりグループを作るのではなく本人を支援するチーム作ることが必要
- ⑦チーム（アプローチ）に必要な三つの条件を維持する
 - ・共通の目標があること
 - ・ルールや決まり事があること
 - ・目的や目標を成し遂げられる人材が揃っていること

連携「すること」が目的ではなく、連携をすることによりチームで支援していくこと

コラム



こんなところにも ♥ がありました



あるお母さんから

夜も眠れなく・・・
朝からウロウロ
目が離せない
しんどくて・・・
もうイヤだ～

その時、ピンポンと
近所の方が
スイカをもってきて
くれた・・・

私はみんなのハート
に支えられ
生きているんだ～
地域の方、関わる全
てのみんな・・・
ありがとうございます



②本人中心支援を意識した サービス担当者会議の展開方法 を理解する



Uさんの暮らしから



ウェルドニッヒ・ホフマン病とは？

胎生期から生後6カ月までに発症します。
発症後は運動発達が止まり、ぐにゃぐにゃ乳児の状態、寝返りができなかつたり、支えなしに座ることができなかつたりします。
哺乳困難、嚥下困難があり、ミルクを誤嚥したり呼吸困難を発症するため、早期に重篤な状態になります。
出生2万人に対して1人前後

Uさんは生後5か月で人工呼吸器を装着

食事も“胃ろう”にて

何度も呼吸停止を繰り返しながら・・・6歳から在宅生活を送っています

Uさん 34歳 ウェルドニッヒ・ホフマン病(難病)
脊髄性筋萎縮症(せきずいせい きんいしゅく)の1型

生活の中に課題は沢山あります・・。

Uさんの一例

☆本人の意思が分からない

意思表示が眼球の動きと脈拍など・・希望の確認が難しい

☆介護の量が1日の大半を占める

着替え

食事⇒胃ろうにより注入 1時間程度かかる

排泄⇒おむつ使用により定期的な交換が・・腰に負担

移動⇒体重増により・・ベッド⇒車椅子⇒車へ

入浴⇒施設と在宅半分半分

医療的ケア⇒痰吸引が常に必要（窒息を防ぐ為）随時
人工呼吸器の管理・・機械が止まると・・
体温調整（低体温になりやすい）

体位交換⇒3時間ごと

☆母親は慢性的な疲労と睡眠不足

⇒3～4時間しか連続で寝れない（吸引・体交）

本人・家族の困っていること その1

- ・介護をかわってくれる人がいない（疲労の蓄積）

着替え

排泄

体位交換

お風呂

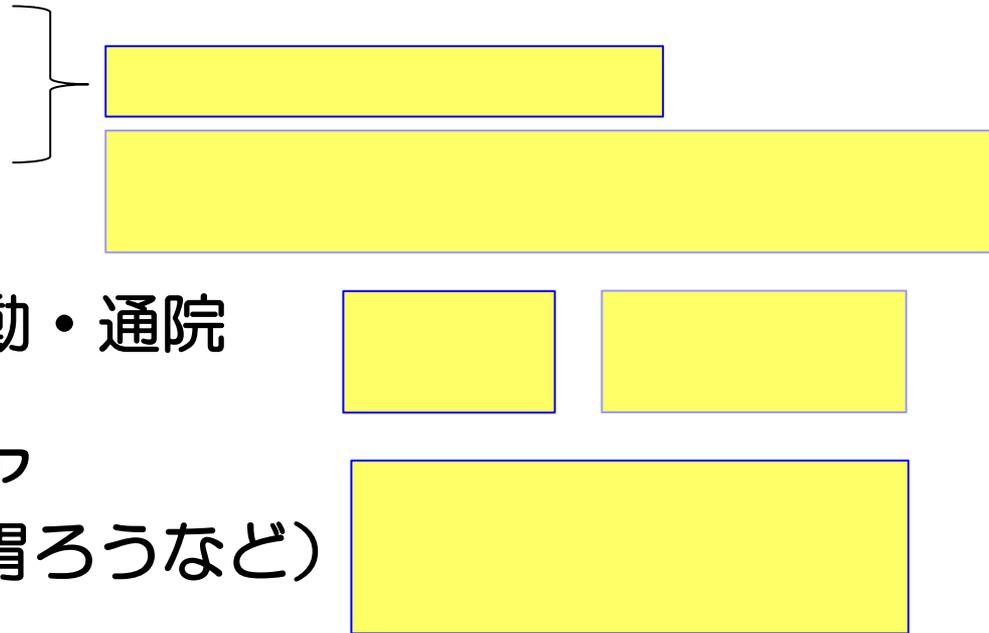
移乗・移動・通院

医療的ケア

☆食事（胃ろうなど）

☆痰吸引

☆呼吸器管理



特に夜間は支援が入れないこともあります。

本人・家族の困っていること その2

日常における当たり前のことが・・・。

- 体調不良の時や介護者自身が病院に行くとき
- 緊急時（ご主人が倒れた・・・救急車についていけない）
- 睡眠不足
夜間は4時間と寝れない
常にブザーを気にしている
昼間は呼び出しや家事、家族の介護などすることはたくさんあり寝れない
- 買い物はまあ、なんとか・・・。
- 災害時・・・
- 家族の自分の時間がない

- 自分の夢や希望が叶えられにくい

本人・家族の困っていること その3

兄弟・姉妹のこと

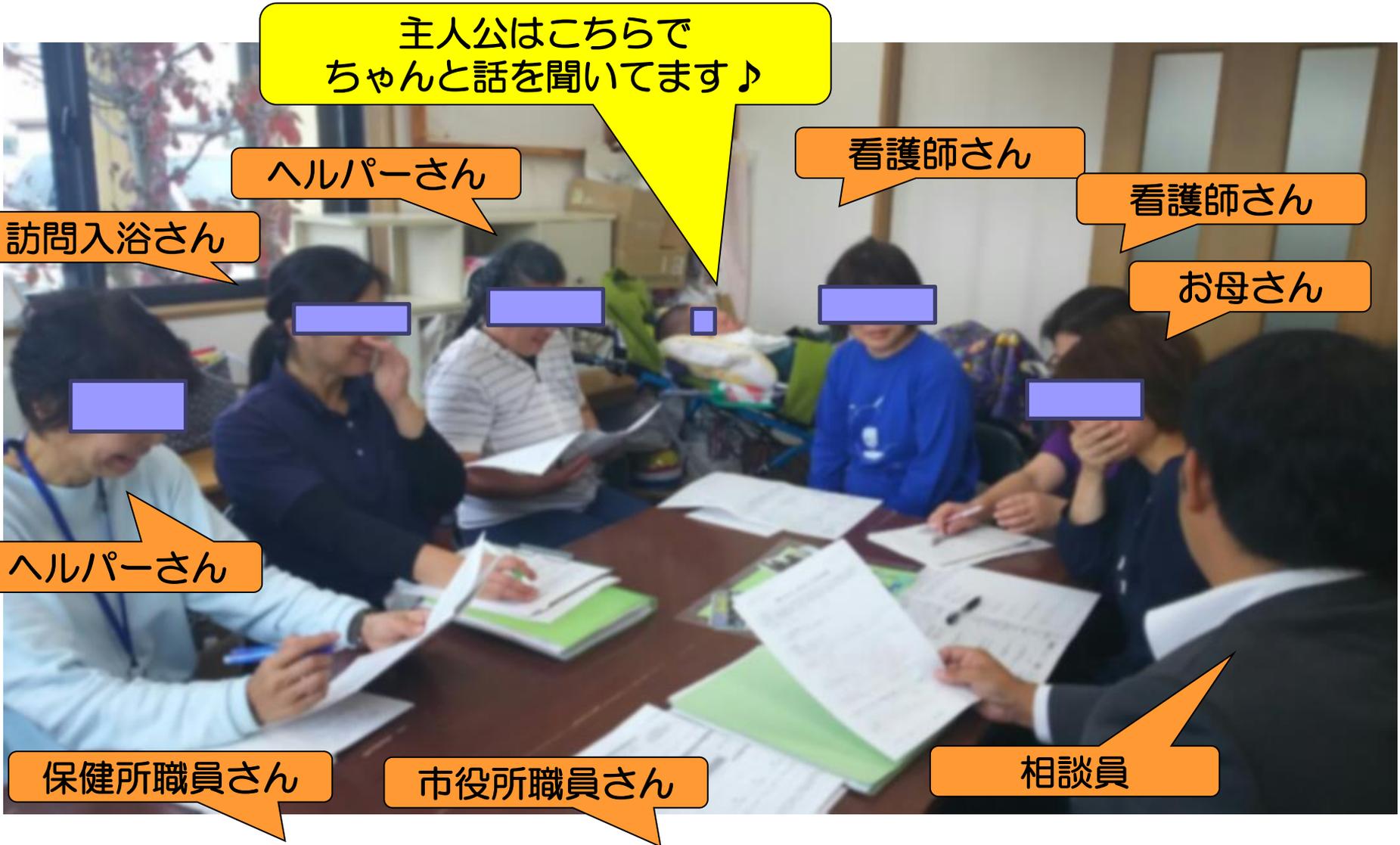
- 兄弟の行事（運動会・音楽会）に参加しにくい
- 兄弟の出産（里帰り出産をさせてあげられない・・・）
- 兄弟との関わりが・・・薄くなる
どうしてもケア中心の暮らし
兄弟が我慢している

体のこと

- 拘縮を抑えたい
- 病気のことが心配、体調を崩しやすい
- とにかく命がかかっているので精神的に気が休まる時間がない不安で不安で仕方ないなどなど

今の福祉制度だけでは
課題を解決できないことの方が多い・・・
さあ！多職種連携の出番です！！

サービス担当者会議等で思いをつなぐ



支援課題への対策や夢プランを考えている場面

多職種・多機関における連携のための 配慮事項とは何か？



自分の事業所だったら、自分だったら
どのような会議は参加してもいいが、
どのような会議はできれば参加したくないか？

どのような、提案なら連携をしてもいいと感じますか。

- ×いつも無茶ぶり、投げっぱなし、フォローをしない
- ×偉そうないいかた、高見からの依頼
- ×依頼はするのに、こちらからは平気で断る
- ×杓子定規、がちがち、融通なし

逆は○

目的の共有 と 役割分担

サービス担当者会議は
“夢”を語ろう！！

目標が自然と定まります



<Point>

自分に出来ることはなんだろう！
！

ご本人の望む暮らしの確認
チームで役割分担をするには
サービス担当者会議は必須

令和 年 月 日 ()

於：生活介護事業所 H

10:00~11:00

木村 裕二さん 令和〇年度 第2回 サービス担当者会議（裕二さん応援会議）

<会議の趣旨>

令和 年 月 日より新しい受給者証が発行され第1回サービス担当者会から支援が再スタートしています。担当者会議から〇ヶ月が経過し、モニタリング等を通して今まで言えなかった裕二さんの“夢”や“希望”を確認することができています。そこで今回は、第2回サービス担当者会議を臨時開催し応援するみんなで“チーム裕二”を結成します。裕二さんの“こんな暮らしがしてみたい”“こんな夢を叶えたい”について状況を共有し、どうしたら実現ができるかについて手立てを一緒に考えることが本日の目的です。

1. 参加者自己紹介

2. サービス等利用計画・モニタリングの状況について 相談支援事業所 G（別紙参照）

3. 現状の確認

裕二さんより

織田香里奈さん（裕二さんのお母さま）より

通所先の様子（生活介護H 〇〇さん）

同行支援の様子（ヘルパーステーションT 〇〇さん）

4. 「裕二さんの夢プラン ベスト3」について

1位

2位

3位

※前回の順位 1位 今まで通りお風呂に入りたい
2位 CD を買いに行きたい
3位 なし

5. どうやったら夢や希望が実現できる？具体的な検討（支援における確認や事項計画の変更追加について）

<次回サービス担当者会議予定>

令和 年 月

日（計画更新時）

必要時は随時

コラム



テレビアニメ

『ドラえもん』のび太君の一言

一番いけないのは、
自分なんかダメだと思い込むこと
だよ。

のび太

そうそう・・・

あなたがいるから救われる人がいる

多職種連携での会議での技術

【属性ごとの特徴を読み取る(配慮する)力】

① 能力・経験

発言力、洞察力、構築力、語彙力、現場感覚など

② 思考・性格

ポジティブ系、ネガティブ系

③ 立場

専門性、組織のポジション、家族関係等

④ 専門性

医療、看護、リハ、福祉、介護、行政等

⑤ 世代

⑥ 性別

③本人中心支援を意識した
チームにおける
意思決定支援について理解する



自ら意思決定支援が困難な場合

意思決定支援ガイドライン

意思決定支援の定義

意思決定支援とは、自ら意思を決定することに困難を抱える障害者が、日常生活や社会生活に関して自らの意思が反映された生活を送ることができるように、可能な限り本人が自ら意思決定できるよう支援し、本人の意思の確認や意思及び選好を推定し、支援を尽くしても本人の意思及び選好の推定が困難な場合には、最後の手段として本人の**最善の利益を検討**するために事業者の職員が行う支援の行為及び仕組みをいう。

自ら意思決定支援が困難な場合

意思決定支援ガイドライン

意思決定支援の基本的原則

(3) 本人の自己決定や意思確認がどうしても困難な場合は、本人をよく知る関係者が集まって、本人の日常生活の場面や事業者のサービス提供場面における表情や感情、行動に関する記録などの情報に加え、これまでの生活史、人間関係等様々な情報を把握し、根拠を明確にしながらい障害者の意思及び選好を推定する。本人のこれまでの生活史を家族関係も含めて理解することは、職員が本人の意思を推定するための手がかりとなる。

<Point>

最善を尽くしたうえで、チームとして最終的に意思決定を行うこともある。

チームの意識として、常に最善をつくすことができたかを議論し、検証することが重要である。



コラム



テレビドラマ

『TOKYO MER』音羽先生(賀来賢人)の言葉

「確かに、彼らはヒーローなんかじゃありません。
MERのメンバーは単なる医療従事者です。

彼らは誰かに褒められたいからでも、認められたいからでもなく、**ただ目の前の命を救いたい**という気持ちだけで行動しています。

今の日本に必要なのは、誰**かのために頑張ることが**
できる、彼らのような存在です。そして、それを支える
周囲の協力です。」

チームの中で異なる立場の音羽先生が最後に…
この言葉に熱くなりました 濱口

意思決定支援と多職種連携・チームアプローチ

意思決定支援のガイドライン

事業者以外の視点からの検討

意思決定支援を進める上で必要となる本人に関する多くの情報は、本人にサービス提供している事業者が蓄積している。しかし、事業者はサービスを提供する上で、制度や組織体制による制約もあるため、それらが意思決定支援に影響を与える場合も考えられることから、そのような制約を受けない事業者以外の関係者も交えて意思決定支援を進めることが望ましい。

本人の家族や知人、成年後見人等の他、ピアサポーターや基幹相談支援センターの相談員等が、本人に直接サービスを提供する立場とは別の第三者として意見を述べることにより、様々な関係者が本人の立場に立ち、多様な視点から本人の意思決定支援を進めることができる。

④本人中心支援を意識した
多職種連携の“心がけ”を理解する



なぜ、多職種連携が必要か？

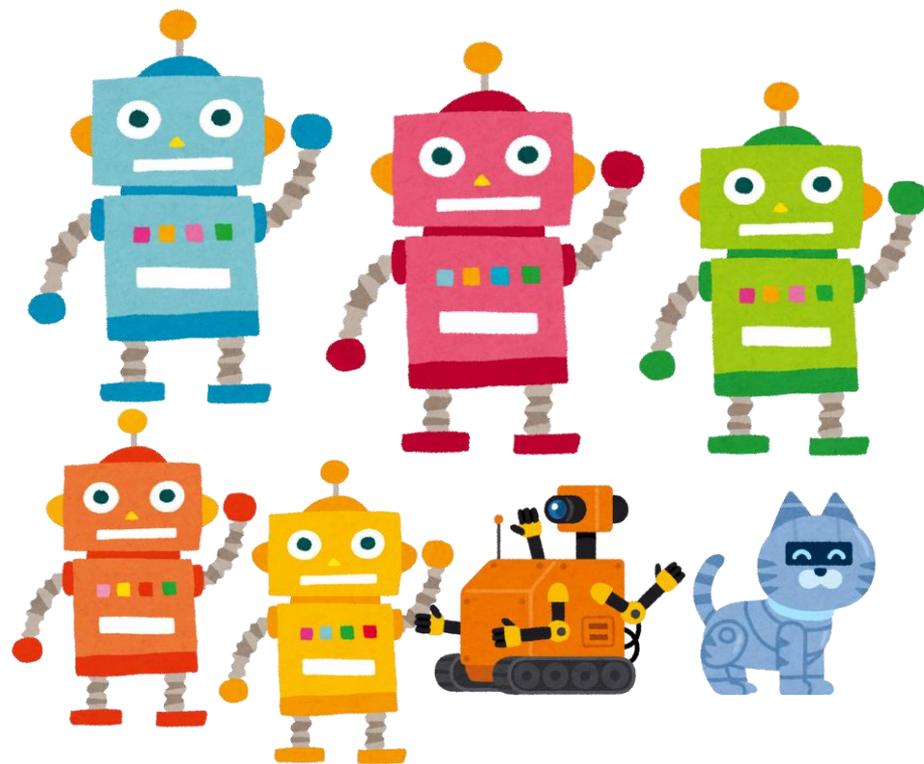
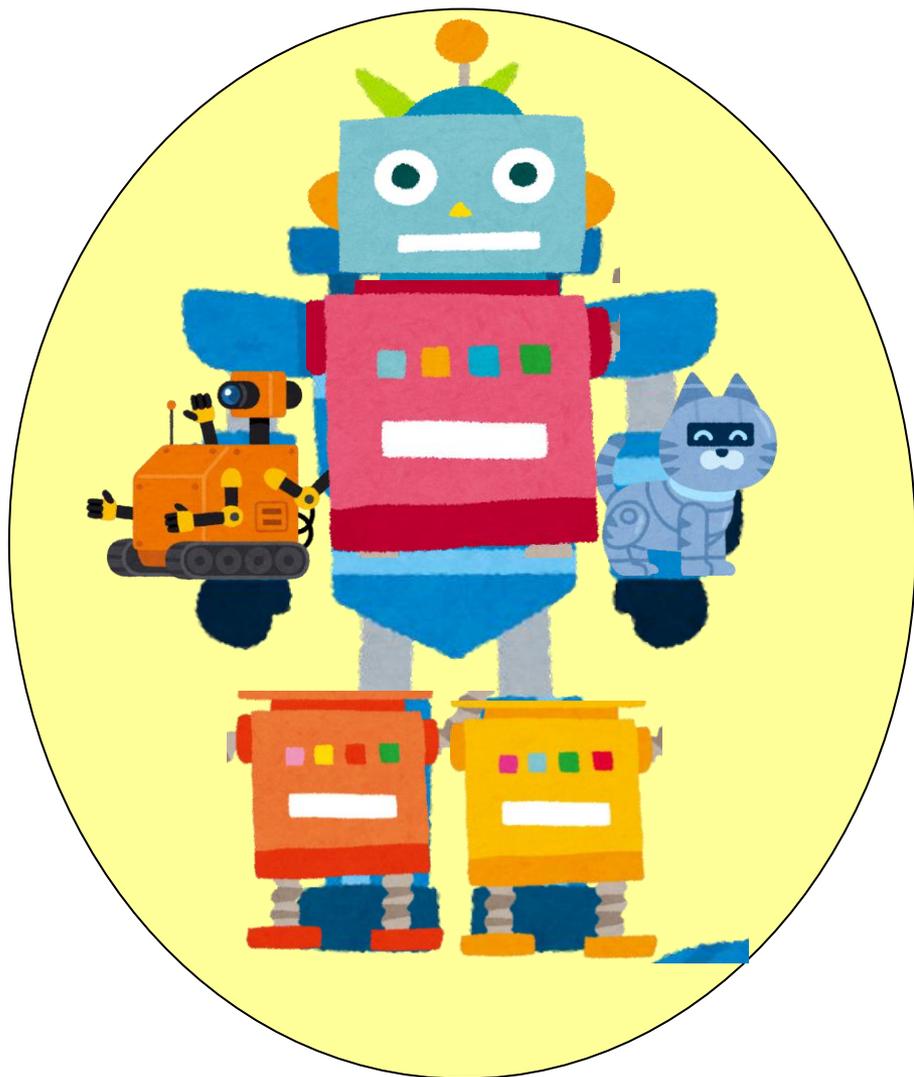
私たちはスーパーマン

スーパーウーマンにはなれない！



できることは“つながる”こと

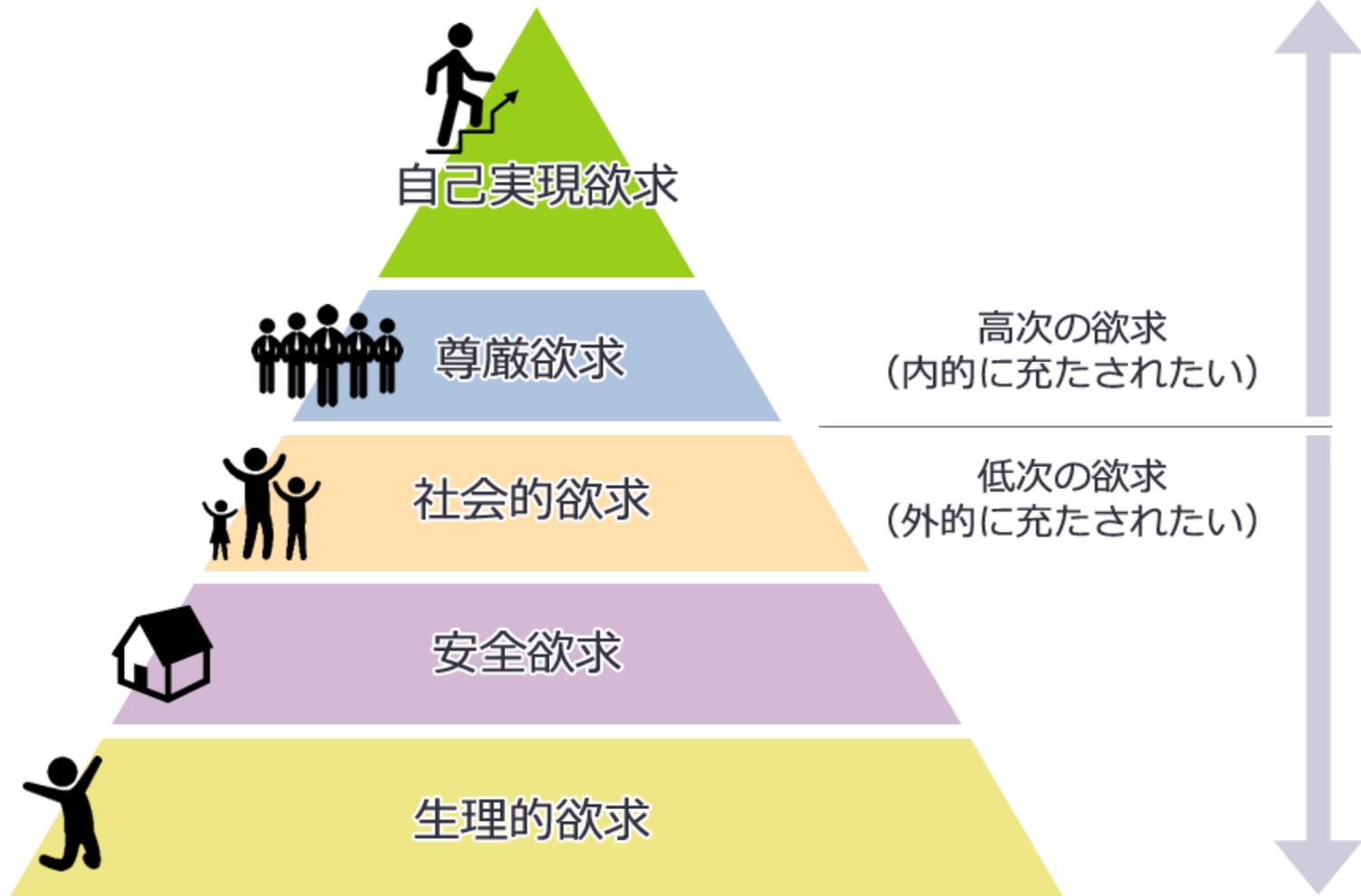
イメージは多職種で
大きな目的達成のための合体ロボットになること



多職種連携の目的の置き方

マズロー欲求階層説

アブハム・マズロー
アメリカ 心理学者



Uさんの夢は

女子大生に囲まれたい(母のコメント)
登山がしたい！
川下りがしたい！
アイドルに会いたい！かな？？？



多職種連携に必要なもの

1. 目的の共有

連携の第1歩

違う立場の人が同じ目的を共有し
チームで目的の達成を目指す

2. お互いを知る

- ・自分を知る、知ってもらう
⇒得意なこと、苦手なこと
- ・相手を知る、知ろうとする
⇒得意なこと、苦手なこと
- ・仕事内容
⇒守備範囲は？ 連絡しやすい時間は？
- ・役割
⇒何をどこまでしてくれることが可能
なのか？

3. 専門的視点の共有

- ・それぞれの専門職としての
見立てや課題の共有
- ・専門用語を学び、
一方で専門用語だけで会話をしない
⇒誰もが分かる言葉で

4. 支援経過の共有

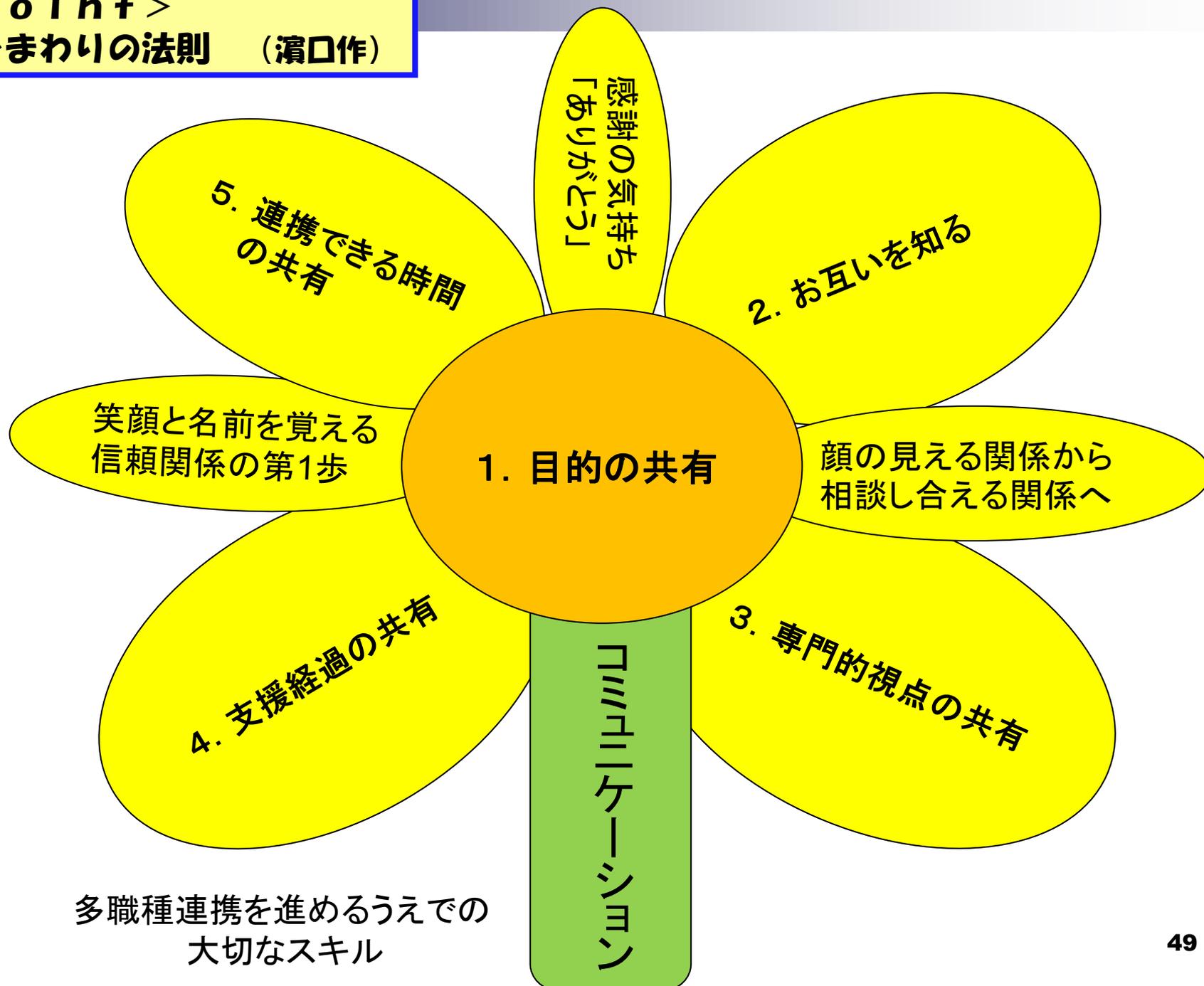
- ・置いてけぼりにしない
- ・連絡を密にとる(めげない)
⇒時間と労力
ここが一番難しい??

5. 連携できる時間の共有

- ・サービス担当者会議
- ・ケースカンファレンス
- ・地域ケア会議
- ・地域自立支援協議会への参画

<Point>

ひまわりの法則 (濱口作)



多職種連携を進めるうえでの
大切なスキル

「コミュニケーション」には

“聞き上手”になることが大切です！！

『あらゆる人間関係』に役立つ提案を
1つあげてくれと言われたら、私は真っ先に
「いい聞き上手になること」と答えるだろう

R・カールソン

R・カールソン

『小さいことにくよくよするな！2』
(サンマーク出版)より

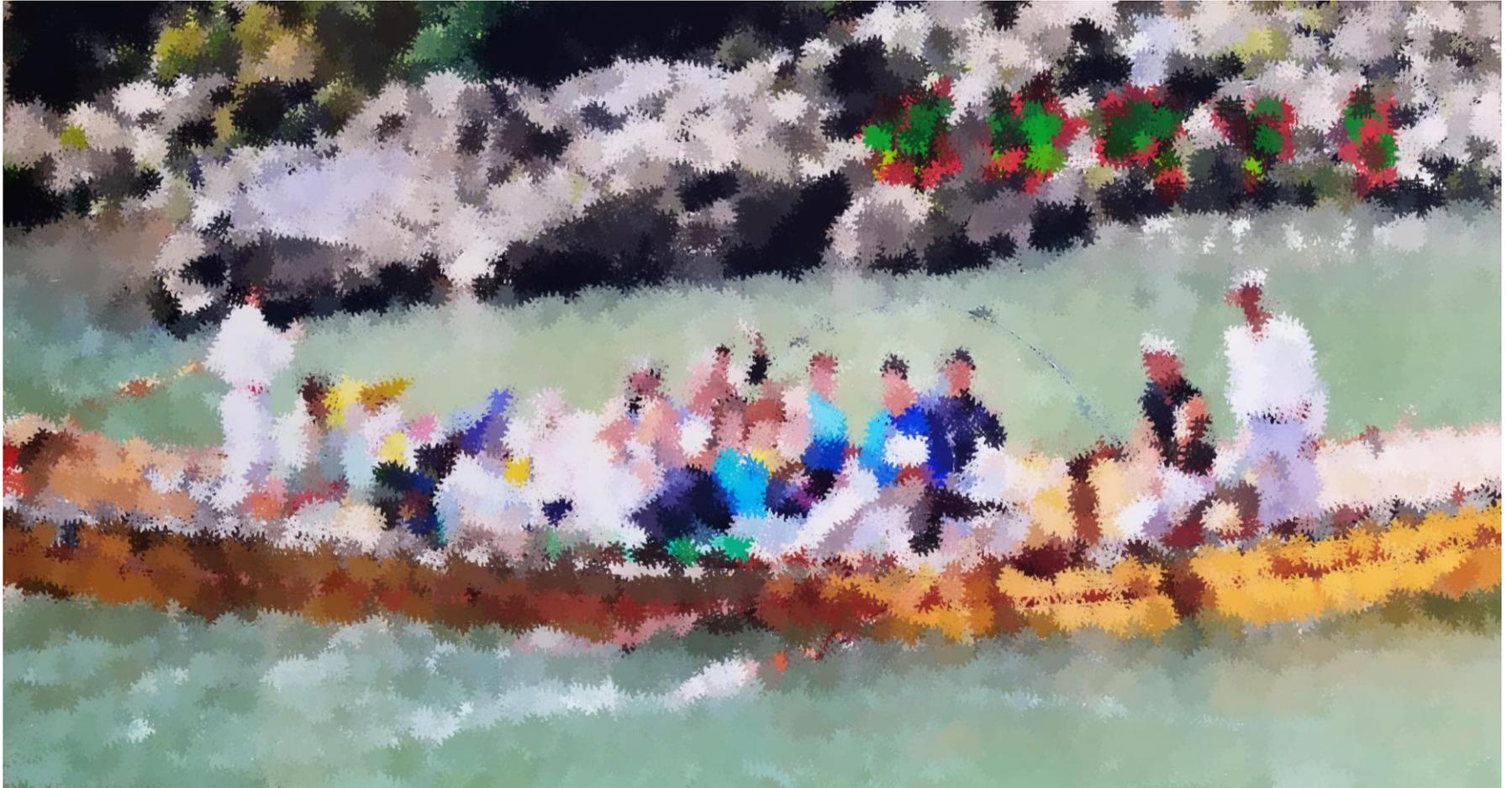


おわりに



多職種連携でUさんの夢がかなった！！

保津川史上“初”の人工呼吸器利用者の乗船（船頭さんはあたりまえでしょうと！）



やればできる！ きっとできる！

かけがえのない人生
一人ひとりに物語がある（＾＾）



その人が
人生の主人公として
地域で輝けるために



皆さんしかできないこと、皆さんだからできる事
多職種連携により実現できることが沢山あります。
ルールとルールの狭間で
今できることから、はじめましょう！

コラム



テレビアニメ

『アンパンマン』の生みの親

やなせ たかしさんの一言



正義とは何か？

傷つくことなしに正義は行えない

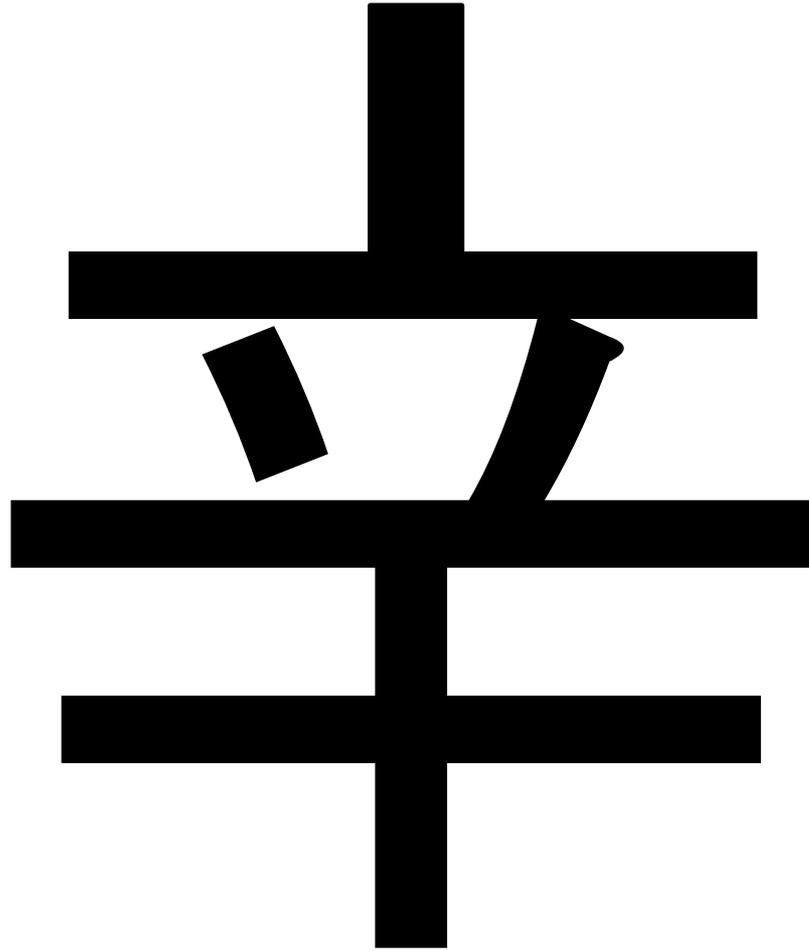
やなせ たかし

私たちは

アンパンマンになれるのか？

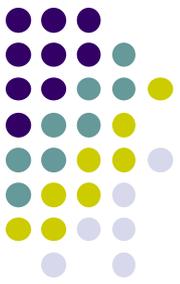
相談支援は悩む仕事ですもんね

相談支援専門員はつらいよ・・・でも 😊



ある“ボウ”を入れると“しあわせ”になりますね。さあ、どんな“ボウ”

アンパンマン体操 作詞 やなせたかし 作曲 馬飼野康二



もし自信をなくして くじけそうになったら
いいことだけ いいことだけ 思い出せ
そうさ空と海を越えて 風のように走れ
夢と愛をつれて 地球をひとつ飛び
★アンパンマンは君さ 元気を出して
アンパンマンは君さ 力のかぎり
ほらキラめくよ
君はやさしいヒーローさ

私たちの応援歌
自信を無くしたら時
に口ずさみましょう

だいじなもの忘れて
べそかきそになったら
好きな人と好きな人と 手をつなごう
そうさ僕と君をつなぐ 虹を橋を渡れ
雨と雲が逃げて 太陽ひとまわり
アンパンマンは君さ 勇気をだして
アンパンマンは君さ 信じることさ
ほらかがやくよ
君は優しいヒーローさ